

シンポジウム

# 「暮らせる賃金と生業を 自治体がつくる」

—自治体の契約先にワーキングプアを生まず、地域経済を元気にする市政に—

日時: 12月20日(水) 18:00~20:30

会場: ハートピア京都大会議室

参加費無料

(烏丸丸太町南東下ル)

～シンポジスト～



岡田知弘  
(京都橘大学教授)



中澤秀一  
(静岡県立大学短期大学部准教授)



中村和雄  
(弁護士)

～コーディネーター～

観光客だらけになったが、コロナ前「回復」…?! 物価高騰と暮らせない賃金、「生産性」だけが問われる経済対策で、京都の暮らしと地域経済は重大な曲がり角です。2015年に「公契約基本条例」が制定された京都市政の下でも、契約先に悲鳴が広がる…。どうすれば、自治体=京都市政が地域経済を元気にできるか。その道筋を第一線で活躍されている研究者の皆さまと一緒に考えあいます。

報告

- ① 京都市公契約基本条例実態調査
- ② 日弁連の最賃PT調査

特別報告

賃金・暮らしのアンケートより / 共産党府議団

